

総合感冒薬のパッケージを評価

「UCDAアワード」報告会開く

生活者に「見やすく、分かりやすく、伝わりやすい」デザインの評価・改善方法の研究等を行う一般社団法人ユニバーサルコミュニケーションデザイン協会(UCDA、東京中央区)は、企業が発信する情報を第三者として客観的に評価・表彰する「UCDAアワード2012」の選考結果報告会を、このほど都内で開催した。このうち、OTC医薬品部門(総合感冒薬の外箱パッケージが対象の「アワード」)には武田薬品が選ばれたほか、「情報」のわかりやすさ賞に大正製薬、全薬工業、「情報の充実度賞」に第一三共ヘルスケア、「特別賞」にはカイゲン、興和、塩野義製薬、テイカ製薬、ライオンの各社が選ばれた。

選考には生活者の声も重視



「UCDAアワード2012」の結果報告会

UCDAは、産業・学術・生活者による「第三者の集合知」により、生活者の生命・財産に関わる重要な情報コミュニケーションの伝達効率を高める研究を行い、情報化社会の発展に貢献することを目指している。その中心となる活動が「UCDAアワード」で、3回目となる今回は「生活者を守るデザイン」をテーマに、生命保険・損害保険のパンフレットとウェブページ、投資信託の販売用資料、OTC医薬品のパッケージ(総合感冒薬)という、生活者が商品やサービスを購入(契約)する際のコミュニケーションデザインを対象とした。

また今回は、多岐にわたる技術者や研究者・専門家による評価のほか、生活者のナマの声から、建設的批評意欲にあふれた意見を導き出す「アナザーボイス」による評価を新たに加えている。



魚住氏

OTC医薬品部門の表彰式では、受賞各社を代表して、武田薬品ヘルスケアカンパニー・マーケティング部マーケティング

生活者の評価を加えたことで、コミュニケーションのデザインが購買行動に与える影響について、いくつかの新たな知見が得られたとする。自分の求める「効き方が素早く判断できる表示を求める傾向や、成人が何日消費する内容量を分かりやすく提示してほしい」という声も聞かれたという。

同部門の「アワード」は、武田薬品が受賞した。選考では「ベンザプロック」「特別賞は、カイゲン、

「情報の充実度賞」は、第一三共ヘルスケアで「ルルアタックEX」の情報充実度が極めて高い評価を受けた。同協会によれば、特に専門家(デザイナー)から、効能の表示位置など、情報の整理が高度であるとの評価が得られたという。

「情報のわかりやすさ賞」は、大正製薬、全薬工業の両社が受賞した。このうち大正の「パブロンEースAX顆粒」は、裏面の注意情報を優先する姿勢、薬効が成分表示とリンクしてあり、ユーザーに親切な表現になっている点や、環境への配慮が評価された。

「特別賞」は、カイゲン、

テイカ製薬の「カゼアウト」は、今回の評価対象物の中で唯一の配置薬で、コンパクトさの手柄といえるデザインが、ライオンの「バファリンカゼEX錠」は、薬効の表示が目立って分かりやすく、裏面の成分表示と適応病状の一体化が、それぞれ評価された。

興和、塩野義製薬、テイカ製薬、ライオンの各社。このうち、カイゲンの「改源」はアナザーボイスでの高い評価に基づいて受賞している。「改源」の昔ながらのレトロなデザインが薬効の穏やかさを表現しており、低年齢者を含めた家族で服用できる安心感を与えている点が、好印象と評価された。

受賞を励みに製品の向上へ

OTC医薬品部門の表彰式では、受賞各社を代表して、武田薬品ヘルスケアカンパニー・マーケティング部マーケティング

グループの魚住明広グループマネージャーが「ベンザプロックシリーズは、かぜの初期症状である、のど・鼻・熱といった3大症状に合わせたラインナップで、それを銀・黄・青と色分けすることで、ユーザーに分かりやすく選んでもらえることを志向している。CMでも「あなたのかぜ

はどうか?」といった形で、対話形式で商品特徴を示し、店頭コミュニケーションにもつなげられるの思いを込めて展開してきた。こうした形(UCDAアワード)で評価されたことは大変光栄で、今後の励みにもなる。評価分析のレポートも参考に、ベンザプロックがさらに進化できるように研究・努力していきたい」と謝辞を述べた。



初めての日本開催 2012年 第15回 IGPA年次総会

ジェネリック医薬品使用促進による医療への貢献と医療制度の維持発展

2012年 IGPA年次総会のハイライト
世界のジェネリック医薬品企業経営者による講演とパネルディスカッション
世界のジェネリック医薬品市場の現状と動向
アジア地域での現在及び将来におけるビジネスの機会
世界のジェネリック医薬品業界が抱える諸問題への取組み
WHO, WTO, WIPO のジェネリック医薬品に関連する活動

参加登録受付中
早期割引料金での登録は
2012年 8月31日まで

開催日 2012年 12月4日(火) - 6日(木) 開催場所 ウェスティン都ホテル京都
(全て日英同時通訳つきです。) 京都府京都市東山区三条けあげ TEL: 075-771-7111 FAX: 075-751-2490

公式ホームページ | <http://www.congre.co.jp/igpa2012>



IGPA (International Generic Pharmaceutical Alliance) は、世界主要国・地域のジェネリック医薬品団体で構成される国際連帯組織です。
開催団体: 日本ジェネリック製薬協会 (JGA) 問合せ先: 2012年 第15回IGPA年次総会事務局(株式会社コングレ内)
〒103-0023 東京都中央区日本橋 3-3-4 日本橋本町ビル7F TEL: 03-3279-1890 FAX: 03-3241-2978 E-mail: igpa2012-reg@congre.co.jp TEL: 03-5216-5303
URL: <http://www.jga.gr.jp/index.htm>